



De Parte del
Pueblo Japonés

平成 28 年度
草の根・人間の安全保障無償資金協力
先天性口腔障がい児治療機材整備計画

2018 年 1 月 30 日、今井大使は、草の根・人間の安全保障無償資金協力「先天性口腔障がい児治療機材整備計画」引渡式に参加しました。

Aproquen（ニカラグア小児火傷患者援助協会）に対し供与された 83,300 米ドルにより、手術室の无影灯や歯科矯正治療に用いる器具等、小児火傷患者だけでなく、様々な医療的介入が必要である先天性唇裂・口蓋裂児らの支援に必要な医療機材や器具が整備されました。

今井大使からは、草の根・人間の安全保障無償資金協力を通し、Aproquen の活動を援助することができたことに対して嬉しく思い、今後も多くの子どもたちが笑顔になってくれることを期待する旨を述べました。

Aproquen 会長のヴィヴィアン・ペラス氏からは、Aproquen やニカラグアへの、インフラ整備や医療分野等への日本の援助に対し、深く感謝する旨が述べられました。

また、同協会マリオ・ペレス医師よりは、整備された新たな医療機器・器具により今後 10 年で約 1 万 6 千件の手術が可能になり、援助に対し深く感謝する旨が述べられました。

